

ときわの島 いぜな



# 議会だより

No.  
182

発行 2024年6月

令和6年第1回定例会 議決結果一覧

議会の動き

一般質問ダイジェスト

北部地域の道路網の整備促進並びに離島架橋  
早期実現に向けた決起大会 / 町村議会常任  
委員長・副委員長実務研修会 / 伊平屋・伊是  
名架橋建設促進協議会定期総会

キラリ★いぜなっ子、異動のあいさつ

②～③

④

⑤～⑧

⑨

⑩



ヒルザキツキミソウ

【花言葉】 清純・無言の愛・自由な心

伊是名島は  
沖縄の  
米どころです

## 令和6年 第1回伊是名村議会定例会 結果一覧

令和6年第1回伊是名村議会定例会は、3月12日(火)～15日(金)までの4日間で開催された。本定例会に提案された議案は32件、うち発議1件、同意2件、諮問1件です。一般質問には4名の議員が登壇し村政について質問した。結果は次の通りです。

議案番号	件名	議案等の概要	議決の結果
議案第3号	令和5年度伊是名村一般会計補正予算(第5号)	200,405千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ4,323,056千円とする	原案可決
議案第4号	令和5年度伊是名村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	16,772千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ278,331千円とする	原案可決
議案第5号	令和5年度伊是名村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	600千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ270,743千円とする	原案可決
議案第6号	令和5年度伊是名村農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出の補正は無く、歳出予算の変更に伴う補正であり、総額をそれぞれ38,478千円とする	原案可決
議案第7号	令和5年度伊是名村港湾整備事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出の補正は無く、歳出予算の変更に伴う補正であり、総額をそれぞれ20,434千円とする	原案可決
議案第8号	令和5年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第4号)	366千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ470,774千円とする	原案可決
議案第9号	令和5年度伊是名村育英事業特別会計補正予算(第1号)	2,248千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ10,805千円とする	原案可決
議案第10号	令和6年度 伊是名村一般会計予算	令和6年度予算総額 3,765,392千円	原案可決
議案第11号	令和6年度 伊是名村国民健康保険特別会計予算	令和6年度予算総額 252,382千円	原案可決
議案第12号	令和6年度 伊是名村後期高齢者医療特別会計予算	令和6年度予算総額 13,253千円	原案可決
議案第13号	令和6年度 伊是名村簡易水道事業特別会計予算	(収益的収入及び支出) 簡易水道事業収益 152,853千円 簡易水道事業費用 112,397千円 (資本的収入及び支出) 資本的収入 182,101千円 資本的支出 238,988千円	原案可決
議案第14号	令和6年度 伊是名村農業集落排水事業特別会計予算	(収益的収入及び支出) 下水道事業収益 77,377千円 下水道事業費用 83,989千円 (資本的収入及び支出) 資本的収入 0千円 資本的支出 2,879千円	原案可決
議案第15号	令和6年度 伊是名村港湾整備事業特別会計予算	令和6年度予算総額 9,827千円	原案可決
議案第16号	令和6年度 伊是名村船舶運航事業特別会計予算	令和6年度予算総額 446,208千円	原案可決
議案第17号	令和6年度 伊是名村育英事業特別会計予算	令和6年度予算総額 8,509千円	原案可決
議案第18号	伊是名村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	一般職に属する常勤の職員との権衡を考慮し、会計年度任用職員の給与を改定するとともに、地方自治法の一部が改正されたことを踏まえ、会計年度任用職員に勤勉手当を支給する必要があるため	原案可決

議案第19号	伊是名村手数料徴収条例の一部を改正する条例	地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、手数料の標準額が改正され、戸籍/除籍電子証明書提供用識別符号の発行に係る手数料を徴収する事務及び金額が追加になり、条例の一部改正	原案可決
議案第20号	伊是名村税条例の一部を改正する条例	条例の一部改正	原案可決
議案第21号	伊是名村個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、条例の一部改正	原案可決
議案第22号	伊是名村森林環境譲与税基金条例	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の規定に基づき、伊是名村が実施する森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため、地方自治法の規定に基づき、基金を設置	原案可決
議案第23号	伊是名村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	条例の一部改正	原案可決
議案第24号	伊是名村定住促進住宅条例の一部を改正する条例	定住促進住宅内花2号棟の建築工事完成に伴い、伊是名村定住促進住宅条例に施設の名称及び位置を定める必要があるため	原案可決
議案第25号	指定管理者の指定について 「定住促進住宅内花2号棟」	指定管理者となる団体 名称：内花区 所在地：伊是名村字内花3051番地54 代表者：区長 名嘉清光	原案可決
議案第26号	工事請負契約の変更について 「定住促進住宅(勢理客地区)1号棟建築工事(R5)」	工事請負契約金額の変更 元契約に対する変更増額：7,040,000円 変更契約金額：70,400,000円 (株)東開発	原案可決
議案第27号	工事請負契約の変更について 「消防団活動拠点施設建築工事」	工事請負契約金額の変更 元契約に対する変更増額：4,752,000円 変更契約金額：96,052,000円 (株)東開発	原案可決
議案第28号	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について	沖縄県消防通信指令施設運営協議会を設ける普通地方公共団体に、浦添市が加わることに伴い、同協議会の規約の一部を変更する規約	原案可決
議案第29号	伊是名辺地総合整備計画の変更について	伊是名辺地総合整備計画において整備しようとする公共的施設の事業名及び事業費の額、辺地対策事業債の予定額の変更、また事業の追加をするため	原案可決
議案第30号	伊是名村過疎地域持続的発展計画の変更について	伊是名村過疎地域持続的発展計画において過疎対策に必要となる事業名及び事業費の額、過疎対策事業債の予定額の変更。また、事業の追加をするため	原案可決
発議第1号	伊是名村議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	伊是名村特別職の職員の期末手当の支給率等の改正に伴い、特別職の職員に準じる議会議員の支給率等を改正の為	原案可決
同意第1号	教育長の任命について	照屋 巧 氏	同意
同意第2号	教育委員会委員の任命について	長尾 瑞紀 氏	同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	高良さゆり 氏	答申

## 議会の動き

### 令和6年3月

- 1日(金) ・ 令和5年度北部振興会第1回総会(議長) 北部会館
- 7日(木) ・ 議会運営委員会
- 9日(土) ・ 伊是名中学校卒業式(議長)



伊是名中学校卒業式

- 12日(火) ・ 第1回定例会(~3月15日(金))
- 18日(月) ・ 伊是名小学校卒業式(議長)

### 令和6年4月

- 3日(水) ・ 令和6年度公事清明祭 国指定重要文化財「玉御殿」
- 9日(火) ・ 令和6年度 伊是名小学校入学式(副議長)  
・ 令和6年度 伊是名中学校入学式(副議長)
- 11日(木) ・ 令和6年度 伊平屋・伊是名架橋建設促進協議会理事会(議長)
- 15日(月) ・ 第7回伊是名村モズク拠点産地認定記念グラウンドゴルフ大会  
伊是名村臨海ふれあい公園(議員)



男子の部 個人1位 高良議員

- 17日(水) ・ 北部地域の道路網の整備促進並びに離島架橋の早期実現に向けた決起大会(議員) 名護市民会館 中ホール

- 20日(土) ・ 令和6年度 北部市町村議会議長会の呼びかけによるジャングリア視察研修(議長・副議長)  
・ 令和6年度伊是名村環境プロジェクト2024(環境美化活動)
- 24日(水) ・ 令和6年度 北部市町村議会議長会 名桜大学施設整備状況視察及び防災ヘリ案件の協議・調整(議長・局長) 公立大学法人名桜大学新本部 北部生涯学習推進センター
- 30日(火) ・ 令和6年度沖縄振興拡大会議(議長) 自治会館

### 令和6年5月

- 1日(水) ・ 令和6年度いぜん尚円王まつり実行委員会総会(議長)  
・ 令和6年度いぜん88トライアスロン大会実行委員会通常総会(議長) 伊是名村産業支援センター
- 8日(水) ・ 令和6年度北部市町村議会議長会第1回理事会・定例総会(議長・局長) 東村農民研修施設 中央公民館
- 10日(金) ・ 令和6年度 伊是名村老人クラブ連合会総会・カラオケ大会(議長)  
・ 令和6年度教職員歓迎会 伊是名村産業支援センター(議員)



教職員歓迎会

- 13日(月) ・ 町村議会常任委員長・副委員長実務研修会(議員) 自治会館
- 14日(火) ・ 伊平屋・伊是名架橋建設促進協議会(議員) 伊平屋村離島振興総合センター
- 16日(木) ・ 伊是名村商工会 令和6年度 第36回通常総会(議長) 伊是名村産業支援センター
- 21日(火) ・ 令和6年度町村議会議長・副議長研修会(議長・副議長) 東京国際フォーラム

Q1 永代供養施設の整備  
 Q2 民俗資料館のサバニ船の管理  
 Q3 場外離着陸場のスタンドベンチ横倒し



あがりえ きよかず  
 東江 清和 議員

Q1 東江清和議員

永代供養施設の整備について、議会常任委員会、久米島町、浦添市の永代供養施設を視察、伊是名村で課題となっている所有者不在墓、位牌だけの空き家など、村民や郷友者から指摘され景観上社会問題となっています。伊是名村も早急に整備すべきだと思いますが、次により伺います。

①基本計画の進捗状況について、②実施設計に向けて住民代表等の先進地視察について、③設置場所について。

A 奥間 守村長

令和6年度の施政方針に取り上げ墓地対策事業の整備に向けて取り組んでいるところ、1点目について、令和5年度に整備計画審議会を設置し公園墓地の位置及び概要等について審議いただいているところ、2点目について、令和6年度に施設整備に反映できるように視察を計画。3点目の設置場所は葬祭場の付近が適しているものと考えています。

Q2 東江清和議員

次に、民俗資料館敷地内の展示サバニ船(漁船)の横倒しについて、2年前の台風被害のままの状態です。当資料館は島の歴史文化を紹介する重要施設です。その間に庁舎建設工事、庁舎の落成祝いも開催、大勢の外来者が訪れるの光景を目にされたと思われ、村長、教育長その状況どう思われるか、伺います。

A 奥間 守村長

その件について、台風で横倒しになったことを初めて知りました。早急に対処して参ります。



横倒しになったサバニ船

A 照屋 巧教育長

管理不足でありました。申し訳ありませんでした。すぐに対処することになります。

Q 東江清和議員

村長は初めて知った、教育長は管理不足でした、これは非常に由々しき問題だと思われ、

Q3 東江清和議員

次に、場外離着陸場のスタンドベンチの横倒しについて、その件は4年前の予算審議で指摘し、すぐ直すと言及がありましたが、今日現在そのままの状態で放置されている。村長、どう思われるか、次により伺います。①補助事業名、②購入目的、③購入年度について。

A 奥間 守村長

1点目から3点目についてお答えします。一括交付金事業で開催しています。スタンドベンチについて、観覧者の安全を考慮し階段状のベンチを平成26年度に140万円で購入、平成30年の9月の台風被害まで4年使用、外国製の中古品のため修理ができ



横転したスタンドベンチ

Q 東江清和議員

この事業に一括交付金を充当し開催されていることに住民から不満があります。指摘したベンチは部品が無い、修理もできない、廃棄処分を検討している等々事業そのものに問題がある。いろんな面から費用対効果が見られないと思われ、今後の事業継続の見直し、あるいは事業者独自の開催を提案し質問を終わります。



伊禮 正徳 議員

# Q1 伊是名村「地域再犯防止推進計画」を策定

## Q2 屋ノ下原の用地取得率

## Q3 公営パークゴルフ場の整備事業化

### Q1 伊禮正徳議員

再犯防止推進法が施行され、地方公共団体の地域に  
応じ必要な施策を策定・実施  
する責務が明記され地方再犯  
防止推進計画の策定が努力義  
務とされた。各地域において  
再犯を防止するためには、犯  
罪をした者一人一人の複雑に  
絡み合った背景に目を向け対  
応していく必要がある。刑事  
司法関係者だけの取り組み  
に限界があり、地域に戻った  
後、再犯を繰り返すことが少  
なくない。地域社会で孤立さ  
せない支援を国、地方公共団  
体、民間団体に連携・協力す  
る必要がある観点から伊是名  
村「地域再犯防止推進計画」  
を策定できないか伺います。

### A 奥間 守村長

再犯をした者等の中  
には、貧困や障がい、依存症等  
地域社会で生活する上でさま  
ざまな生きづらさを抱える者  
が多く、再犯防止をするため  
には、地域の状況に応じた計  
画を策定する必要があること  
から、政策的に関連のある計  
画等と一体のものとして策定

することも可能である。本村  
においては、保健・医療・福祉・  
住まい・修学・就労生活貧困  
等の地域課題の支援等に取り  
組む福祉分野の総合計画とな  
る「伊是名村地域福祉計画」  
が策定されていますので、保  
護司、民生委員、駐在所、村  
社会福祉計画等と密に連携を  
図られることから次の「第4  
次伊是名村地域福祉計画」に  
盛り込んで策定して、再犯防  
止と社会復帰の支援に努めて  
参りたいと考えています。

### Q2 伊禮正徳議員

屋ノ下原の用地取得率  
を伺います。

### A 奥間 守村長

令和6年2月時点で全  
289筆中、277筆を取得  
しており、取得率は96%、面  
積からすると18万2929  
㎡中、17万3569㎡で95%  
となっております。

### Q 伊禮正徳議員

残り一部の地権者は約  
3年間用地交渉が成立して  
いないが、現時点では用地は  
村に売らないと確認している

が、地権者からの条件等も  
あると思います。それをクリ  
アーしない限り交渉の席にも  
着かないのではないかと。

### A 神田宗秀農林水産課長

残り4筆所有の方は屋  
ノ下原スポーツアイランド構  
想が実施段階になれば用地交  
渉に応じると受けています。

### Q 伊禮正徳議員

屋ノ下原スポーツアイ  
ランド構想から数年経過して  
いる。当時の構想図から概算  
事業費が膨大になることから  
見直して事業化の可能性を  
調査することとなった。

調査進捗状況と今後の見通し  
を伺います。

### A 奥間 守村長

事業化にあたり事業規  
模・財源の確保等の問題から  
現在停滞しており12筆が未取  
得となっている現状でありま  
す。用地取得と並行しながら  
内容を見直し、財源確保等を  
再検討して参りたいと思いま  
す。

### Q3 伊禮正徳議員

今やパークゴルフは家

族間交流や子供から高齢者、  
誰もができる健康的なスポー  
ツとして親しまれている。村  
内農用地外の村有地等を利用  
して規模に合ったコースを設  
定して公営パークゴルフ場の  
整備事業化は出来ないか伺い  
ます。

### A 奥間 守村長

パークゴルフ場は、娯  
楽施設の少ない本村において  
は、村民の憩いの場となり、  
地域コミュニティの拠点と  
して痛感している。また村民  
の健康増進にも寄与すると考  
えています。平成28年度に策  
定された、屋ノ下原スポーツ  
アイランド基本構想・基本計  
画で健康増進ゾーンとして9  
ホール2カ所の整備が計画さ  
れています。今後基本構想・  
基本計画の見直しを検討して  
いくこととしており、それら  
を踏まえると単独の整備につ  
いても選択肢のひとつと考え  
ています。村の全体的な土地  
利用計画を踏まえ事業化に向  
けて場所や財源確保等につい  
て検討して参りたいと考えて  
います。



伊禮 正隆 議員

# Q1 行政懇談会の再開

# Q2 消防・救急体制の強化

**Q1 伊禮正隆議員**

各区での行政懇談会で、新型コロナウイルス感染症が流行する数年前から開催されていないものと認識しています。各区での行政懇談会は年配の方も参加しやすく、貴重な意見や情報を効果的に集約し、より良い村づくりに繋がるものと考えますが、再開の目処について村長の見解を伺います。

**A 奥間 守村長**

ご指摘のように、行政懇談会については、平成31年5月以来、開催されておりません。よって、新年度において、各集落に向き、村の課題や日常生活における身近な問題など、住民の声を直接聴いて、行政運営に反映させるべく開催したいと考えています。

**Q 伊禮正隆議員**

私としては6月までにやるという返事がほしい。なぜなら、各集落も陳情などをまとめる会合が必要だと思います。6月までに懇談会実行という村長の答弁があれば、総会前など区の行政委員会を中心にまとめる話ができ

ると思いますので、6月までにできるか、回答をお願いします。

**A 諸見直也総務課長**

内花区の公民館が建設中のため、完成予定の7月以降に各集落一斉に懇談会を行う方向で計画しています。

**Q2 伊禮正隆議員**

集落内に設置されている消火栓の近くに、消火用ホースなどが内蔵されたボックスを設置し、付近の住民が初期消火できるようにしてはどうかと考えます。

**A 奥間 守村長**

消火栓は、村内各集落に、30基ほど設置されていますが、既存の消火栓は殆どが老朽化しているため、再整備を検討しています。その際に、ボックスも併設できないか調整したいと考えています。

**Q 伊禮正隆議員**

まず、各集落1箇所ずつ、例えば公民館の近くにある消火栓にボックスを置いた方がよいと思います。

**A 諸見直也総務課長**

設置した場合の概算費

用ですが、ボックス、ホース、放水銃等、設置まで含めると40〜50万円という試算は独自で行っています。また、設置後、盗難防止やいたずら防止等の管理方法や、不慣れな方が扱う場合の安全管理についての課題もあり、それも含めて検討課題としています。

**Q 伊禮正隆議員**

救急体制強化として、救急救命士を採用してはどうか。

**A 奥間 守村長**

本村は、消防職員が常駐していないので、非常備消防団で、仕事をしながら、い

ざ災害や事故があつた場合に、現場に駆けつけて対応しています。よって、治療行為等の十分な知識や技能等が不足しているため、対処に苦慮していることは承知しています。そのため、沖縄県消防学校から毎年職員を派遣していただき、移動消防学校を開催したり、急患搬送業務基礎研修の受講など、団員の技術向上に努めています。

**Q 伊禮正隆議員**

沖縄県には12市町村、非常備消防があります。他の市町村とも連携協議しながら、県、国に支援を求め、ぜひ検討をお願いします。





高良 真伊 議員

- Q1 教育行政
- Q2 行財政運営
- Q3 村営住宅
- Q4 交流人口の増大を考える

**Q1 高良真伊議員**  
小、中学生に金融リテラシー教育を取り入れては。

**A 照屋 巧教育長**

島立ち、教育の一環としてお金の大切さ、夢の目標設定にかかるお金の必要性、貯蓄方法、気をつけたいお金のトラブル等についての知識を身につけさせるため、金融教育に関する専門家や専門機関を招聘して、ライブプランニングの授業、及び、お金に関する授業の実施に向けて小中学校と連携して取り組んでいく所存です。

**Q 高良真伊議員**

習字、そろばん教室を開講できないか。

**A 照屋 巧教育長**

開講にあたっては講師、予算、開講する日時の設定、受講生のニーズなどが課題となっております。特に開講にあたっての一番の課題は、村内で講師を見つけることができるか。村外の講師を招聘するととなると、講師料、渡航費、宿泊費などの予算面とスケジュール面の調整が必要になります。また、約半数の小中学生

が日常的に学習塾や部活動に放課後を過ごしており、受講の可否、人数、可能な曜日や時間帯などのアンケート調査を行い、その実態及び状況を把握する必要があります。つきましては、課題の解決に向けての取り組みや調査を踏まえ、開講が可能かどうか判断してまいります。

**Q2 高良真伊議員**

公共施設に命名権を取り入れ、収入に繋げることのできるネーミングライツを取り入れてはどうか。

**A 奥間 守村長**

村内の公共施設でネーミングライツの公募にするに値する施設が無く、また、離島・過疎町村という地理的ハンデもあり、企業側のメリットを考えると厳しいものがあります。ただ、大きな宣伝効果が無くても、企業にとつて何らかのメリットがあるなど相談等があれば、財源確保やPRの面からも、検討して参りたいと考えております。

**Q 高良真伊議員**

クラウドファンディング

グの自治体版、ガバメントクラウドファンディングを利用してはどうか。

**A 奥間 守村長**

地域の課題等も含め活用できる有効な手段と思われることから、寄附される皆さんが応援したくなるような取り組みを考えて、住みよい村づくりのためにも検討を進めて参りたいと考えております。

**Q3 高良真伊議員**

村営住宅内照明器具の取り替えについて

**A 濱里 篤建設環境課長**

住宅の照明器具の取り替えは村の責務ということになっております。

**Q 高良真伊議員**

外壁塗装について

**A 奥間 守村長**

令和3年度に長寿命化計画を策定して、年次的に住宅の改修整備を実施する事としておりますので、防水塗装を同時に行つていけるものと考えております。

**Q 高良真伊議員**

国頭へ高速船を運航させてはどうか

**A 奥間 守村長**

村直営による運航形態は、村の負担増加に繋がるものと懸念され、現実的に大変厳しいと認識しております。

**Q4 高良真伊議員**

国立自然史博物館を国頭に誘致することについて村長の見解を伺います。

**A 奥間 守村長**

国立自然史博物館の北部地域での実現及びテーマパーク「ジャングリア」は、北部観光を飛躍的に成長させていくものと期待しており、同時に大きな転換期を迎えるものと考えます。魅力溢れる北部地域の観光づくりを実現するためのも、この機会を好機と捉え、北部12市町村が連携し、広域観光を進めていく必要があると考えます。令和7年度を目前に、仮称「やんぼる観光DMO」設立に向け、諸準備を進めており、設立後は、広域的な観光施策の中で、移動手段の確保や周遊観光の充実化が図られていくものと期待しているところです。

4/17  
水

## 北部地域の道路網の整備促進並びに 離島架橋の早期実現に向けた決起大会 **やんばるは ていーち**

令和6年4月17日(水)、午前11時から名護市市民会館中ホールにおいて北部振興会・北部市町村会・名護東道路整備促進期成会主催による北部地域の道路網の整備促進並びに離島架橋の早期実現に向けた決起大会が開催され全議員で参加いたしました。

大会には北部12市町村の首長、議会議員及びその他関係者など総勢377人の参加があり、北部地域での命と暮らしを守る道路整備推進にあたっての15項目の要請事項の決議、名護東道路延伸の早期事業化に関する特別要請決議及び伊平屋・伊是名間の離島架橋整備の早期事業化に関する特別決議が採択さ

れました。

これを受け事業の早期実現に向けて諸行政関係機関へ要請行動を行ってまいります。



決起大会の様子

5/13  
月

## 町村議会常任委員長・副委員長実務研修会

令和6年5月13日(月)、自治会館2階ホールにおいて常任委員長・副委員長実務研修会があり、全議員及び事務局員が参加しました。研修内容は、委員会制度、委員会の運営、連合審査会及び行政実例についてでありました。

伊是名村議会は本会議中心主義で委員会への付託実例は少ないが、運営方法や連合審査会などについては非常に有意義な研修で委員の資質向上に繋がった。



研修会の様子

5/14  
火

## 伊平屋・伊是名架橋建設促進協議会定期総会 **架橋の早期実現に向けて「ガンバロウ」**

新型コロナウイルス感染症の蔓延により令和2年以降活動が休止していた伊平屋・伊是名架橋建設促進協議会の令和6年度定期総会が、5月14日(火)午後5時から伊平屋村離島振興総合センターで開催され、議長(理事)、全議員(委員) 村執行部からは村長他10名が参加しました。

総会では令和2年度事業経過報告及び決算認定、令和6年度事業計画及び予算の承認、規約改正等の案件が審議され、承認、可決されました。

審議後の質疑応答では、各委員からの活発な意見や議論が交わされ、両村架橋の早期事業化に向けた取り組みを確認し、最後に参加者全員

による「ガンバロウ」三唱で伊平屋・伊是名架橋の早期実現に向けての機運を高めました。



協議会の様子

# キラリ★いぜなっ子

## ザ・学生II

vol.34

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いぜなっ子は那覇西高等学校と沖縄工業高等学校に通うお二人です。

那覇西高等学校(3年生)  
しおひら  
あやの  
潮平 彩乃さん  
(諸見)



笑顔がさわやかな潮平彩乃さん。進路決定時には、まだ自分の進路が定まっていなかったため、幅広い学びが可能な、那覇西高校普通科への進学を選びました。

島から出て高校生活が始まると、親元を離れ、社会人の兄との二人暮らしがスタートしました。学校生活や家事など、時間に追われる日々でした。学校でも、顔見知りがいなくて、寂しさやホームシックを感じます。しかし、授業や部活動を通じて、新たな友人との出会いがあり、次第に学校生活に馴染んで

いきました。

サッカー部での活動にも力を入れました。「勉強と部活が両立でき、楽しく過ごせるのは、この学校のいいところ」と話します。チームは県内ベスト4の実力を誇り、高校生活最後の大会で、優勝を目指すため奮闘中です。

学校生活の大きな思い出は「普段の学校生活で過ごす友達との時間です」とのこと。学校生活や行事を通して、よき友人たちに出会えたことに、感謝しています。

卒業後の進路をたずねると「建築士を目指したい」と考えています。知識を磨くため、大学進学を希望。現在は受験勉強にまい進中です。

島の後輩たちへ「時間を大切に。目標に向かってために何をするか行動してほしい」と話してくれました。

沖縄工業高等学校(3年生)  
かみだ  
あいさん  
(勢理客)



中学卒業後、兄と姉が通っていた沖縄工業高校に進学し、生活情報科保育コースを選択し、保育士を夢見ながら、希望を胸に高校生活がスタートした。

生活は兄姉と3人暮らし。当初はホームシックで時々、島に帰るなど少し寂しさを感じていたようです。一念発起して、クラスメイトに積極的に話しかけると、次第に友人ができてはじめ、半年ぐらいで学校生活にも慣れてきたようです。

保育の勉強では2年生の頃にインターンシップがあり、保育士の仕事を体験する機会

会がありました。体力が必要なことを肌で感じ、自身がついていけるか不安になったそうです。進路も再考しましたが、間口を広げ、保育に関わる仕事ができたらいいなと、改めて道を考えています。

卒業後は、成長できる機会を求めて、模索中です。

島への想いをたずねると「島の人たちは、みんな親戚みたいな感じで大好き。いつもありがとうと伝えたいです」と話します。



## 異動のあいさつ



久高孝恵

議会事務局で令和元年から約5年間「議会だより」に携わってきました。議会の活動状況や内容が村民の皆様にごわかりやすく伝えられるか、議会広報委員会の皆さんと話し合いながら誌面作りに取り組んだことが思い出に残っています。4月から住民福祉課に異動になりましたので、住民の皆様と触れる機会も多くなり、嬉しいです。お越しになった際は気軽に声掛けください。



仲田広美

令和6年4月より、住民福祉課から議会事務局へ異動になりました仲田広美です。

議員の皆様と局長に色々とお教わりながら一日も早く仕事に慣れ、議会活動をサポートできますよう精進して参りますので宜しくお願い致します。